



# 岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください  
音声版には、CD（デジター編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

## 今月のピックアップ情報

### はたちの献血キャンペーン

全国一斉に「はたちの献血」キャンペーンを実施します。特に若年層の献血者数が少ないため、お近くのショッピングモールなどで献血へのご協力をお願いします。



- キャッチフレーズ（令和6年）  
「その一歩が、だれかの一生になる。はたちの献血」
- 実施期間／令和6年1月1日（月・祝）～2月29日（木）
- 献血ができる年齢

	200ml献血	400ml献血	成分献血
男	16歳から	17歳から	18歳から
女		18歳から	

- 問／県業務水道課  
☎058(272)8295

### 多文化共生社会の実現を目指す「ライフ・イン・ハーモニー推進月間（1月）」

外国人との共生社会の実現に向けた意識の醸成・理解の促進を目的として、令和6年から毎年1月は「ライフ・イン・ハーモニー推進月間」と定められました。この機に、皆さんも他国の文化等に触れたり、多文化共生社会の意義等について考えてみませんか。

#### 外国語で気軽に相談できます

県では、「在住外国人相談センター」で、外国人からの相談に多言語で対応しています。また、外国人にも理解しやすい「やさしい日本語」の普及に取り組んでいます。

- 推進期間／令和6年1月1日（月・祝）～1月31日（水）
- 問／県在住外国人相談センター ☎058(263)8066  
県外国人活躍・共生社会推進課 ☎058(272)1483



## 情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！  
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン説明  
 催し  
 募集  
 資格・研修  
 その他

### 時差出勤で暮らしをアップデート！岐阜県TDMの名称・賛同企業を募集

朝夕の通勤時間帯の渋滞緩和や多様な働き方への対応として時差出勤等の推進に取り組む「岐阜県TDMプロジェクト」の名称、賛同企業等を募集します。

- 問／国土交通省  
岐阜国道事務所計画課  
☎058(271)9815 詳細はこちら



### 障がいのある人もない人も参加可パラスポーツフェスタを開催

ポッチャやフライングディスクなど、誰もが楽しめるパラスポーツの体験や車いすや義足体験、体力測定もできます。

- とき／①令和6年2月12日（月・祝）  
②令和6年2月23日（金・祝）  
各日13:00～16:00
- ところ／①アテナ工業アリーナ（関市）  
②まきがね公園体育館（恵那市）
- 定員／各回100名程度 ※無料
- 申込先・問／（一社）岐阜県障害者スポーツ協会 ☎058(201)1568

### 環境にやさしい買い物でエコライフをはじめよう

環境にやさしい商品を購入した方に抽選で賞品が当たるキャンペーンを共同で実施します。

- とき／令和6年1月9日（火）～2月8日（木）
- ところ／東海三県内の食品小売店等
- 申込方法／店舗に備え付けの応募用紙またはポスターの二次元コードにより応募
- 申込期限／令和6年2月8日（木）消印有効
- 問／県廃棄物対策課 ☎058(272)8214

東海三県一市グリーン購入キャンペーン 検索

### 内閣府からのお知らせ 県内一部が「特別注視区域」等に指定

「重要土地等調査法」に基づき、今般、各務原市、土岐市及び海津市内の一部の区域が指定されました。

【特別注視区域】岐阜基地、岐阜高射教育訓練場を中心とした周囲概ね1,000mの区域  
【注視区域】三国山無線中継所施設、多度山無線中継所を中心とした周囲概ね1,000mの区域

- 問／内閣府重要土地等調査法コールセンター  
☎0570(001)125（平日9:30～17:30）



### 国際たくみアカデミー 令和6年度学生募集

専門課程（生産技術科、建築科）一般選抜入試、事業主推薦入試、外国人留学生一般選抜入試を実施します。

- 試験日／令和6年2月2日（金）
- 試験場所／国際たくみアカデミー
- 受付期間／令和6年1月11日（木）～24日（水）
- 問／国際たくみアカデミー ☎0574(25)2423

### 早めの準備と慎重な運転で積雪、凍結時の交通事故を防ぐ

冬期における積雪、路面凍結でのスリップ事故を防止するために、雪路用タイヤの装着やタイヤチェーンを事前に準備しましょう。また、積雪・凍結路面を走行する場合は速度を控えめに十分な車間距離を取りましょう。「急ブレーキ」「急ハンドル」「急加速」など「急」のつく運転はせず、慎重な運転で安全運転を心掛けましょう。